

2023年10月27日

第1回 福岡県理学療法士協会

福岡市東地区研修会にて

講師を務めました

著者：鶴田 崇

【講師名：鶴田 崇】

本研修会は、福岡県の理学療法士を対象とした研修会です。

今回は、「**投球障害肩に対する評価と治療戦略**」というテーマで講演をしてきました。当院には、元ソフトバンクホークスの顧問医師を長年勤めていた緑川孝二医師と肩関節が専門である南川智彦院長が在籍していますので、投球時に肩関節に痛みが生じる投球障害肩疾患が多く来院しています。緑川医師が考案した、投球障害肩に対する当院独自の評価チャートを医師と理学療法士だけでなく、患者とも共有しています。当院の評価チャートは点数化されており、合格点に達しなければ投球禁止と判断し、リハビリで投球動作を考慮した全身のコンディショニングケアを実施します。当院の治療方針は、評価チャートをもとに、投球禁止期間・全力投球獲得までの段階的投球増強期間・経過観察期間の3期間を設けており、各患者の痛みや機能状態と経過期間に応じて治療内容が異なり、自主トレーニングも個々に応じて指導しています。

今回の講演は、これらの治療方法や自主トレーニングの具体的な内容の実技を含めて講演しました。

今後も投球障害肩疾患が、全力投球を獲得し、野球完全復帰するまで、医師とリハビリテーション科が一致団結し、患者のゴール達成に貢献していきたいと思っております。

